

<正誤表>

『実践力がつく保育実習』改訂版において、内容に誤りがありました。ここに正誤表を添付し、下記の通り訂正をお願い申し上げます。

第3章

27 ページ 第2節（2）① 5行目

現 行	養護とは、 <u>生活に根付いたものであり、具体的には、食事、トイレ、午睡、</u> <u>などが挙げられます。また、教育とは、「環境」「健康」「人間関係」「自然」</u> <u>「言葉」の5領域で示されます。</u>
修正後	養護とは、 <u>子どもの生命の保持と情緒の安定を図るため、保育士が行う援助</u> <u>や関わりです。具体的には、食事、トイレ、午睡などが挙げられます。また、</u> <u>教育とは、「健康」「人間関係」「環境」「言葉」「表現」の5領域で示されます。</u>

27 ページ 第2節（2）② 1行目

現 行	保育における教育は、 <u>「環境」「健康」「人間関係」「自然」「言葉」の5領域で</u> <u>示されます。</u>
修正後	保育における教育は、 <u>「健康」「人間関係」「環境」「言葉」「表現」の5領域で</u> <u>示されます。</u>

28 ページ 第2節（2）② 7～8行目

現 行	このように… <u>「環境」「健康」「人間関係」「自然」「言葉」…</u>
修正後	このように… <u>「健康」「人間関係」「環境」「言葉」「表現」…</u>